タカトーホームとご縁をもって下さった方にお届けする「手づくり情報誌」

Vol.20
5月号

くらしだより

発行：タカトーホーム　㈱株式会社高藤建設
住所：〒379-2303　群馬県太田市寄合町 110-2
TEL：0277-78-3324／FAX：0277-78-3085
ＨＰ：http://www.takatohome.co.jp/

大森社長のコラム『初心忘れるべからず！』

■無事にオープンしました

先日（４月１２・１３日）の新展示場オープニングイベントではオーナー様を始め、大勢の方にご来場いただきました。
誠にありがとうございます。

私も２日間外に立って「ぐんまちゃん」と一緒にお客様をお迎えしていたので、少し日に焼けました。（なにせ小さな会社ですから社長といえどもシッカリ仕事は割り振られます。）

オープン前日まで仕上げ工事を慌ただしくしていたこともあり、満足なおもてなしが出来たかどうか不安ですが、お客様の笑顔に後押しをされて今後もよりお役に立てるよう、改善を重ねていきます。

オープニングイベントに来られなかったという方や、来られた方も勿論何度でも、めずらしい「平屋の展示場」へ遊びに来てくださいね。

イベントの様子

新年度から１か月、そろそろ５月病の人はいませんか？
先ずは与えられた場で自分の精一杯の出来るコトをプラス思考でチャレンジしましょう。

私も先月で高藤建設に入社して丸２５年になりました。
２６年目を新たな気持ちで楽しみます。

Contents

1. 大森社長の「初心忘れるべからず！」
2. タカトースタッフの「ほっとひといき」
3. 企画室 presents　monthly レポート
4. 工事部の「ちょっと一服３時やすみ」
5. タカトーさんちの現場探訪
6. 今月のスポットライト＆編集後記

日々の出来事を綴るコラム

タカトー スタッフの ほっとひといき

不動産事業部・増田 勝彦

「ザ・男の料理」

こんにちは、増田です。今回のテーマは不得意分野の「料理」との事なのでたま～にしか作らないけれど、子供には好評な「ハンバーグ」でいきたいと思います。

ハンバーグは家庭によって色々な作り方があると思いますが家のハンバーグは簡単で安くて早いが基本です(笑)

うちは食べ盛りの男の子が２人いるので, いつも普通のオニギリサイズ７～８ヶ作ります。基本材料は牛と豚の合挽肉にしていましたが最近では牛の挽き肉メインで作っています。 では作り方です。まずＡとＢに分けておきます。

Ａ．牛ひき肉、とうふ、玉ねぎ、ケチャップ

Ｂ．塩コショウ、オイスターソース、人参

① 玉ねぎをみじん切りにしてボールにＡを入れて混ぜます。豆腐はヘルシーにする為とかさ増しにする為です。←出来れば絹ごしがベスト！

② 好みだけど自分はここで牛乳を入れます。(←まろやかになりますよ◎)

③ 空気を抜くようにして自分の好きな大きさにします。人参をくし切りにして熱したフライパンにこねたハンバーグ、人参を入れて焼きます。

④ 火がある程度通ったらケチャップソースを入れて煮込みながら弱火でマメに見ながら適当に完成！ポテトとキャベツ、レタス等を添えたら出来上がり。

豆腐ハンバーグは長男の大好物なので、月に一度は作らされています(笑)

▲食べ盛りの息子の為に一生懸命ハンバーグを作る増田パパ

設計部・武藤 均

「ＬＥＤの可能性」

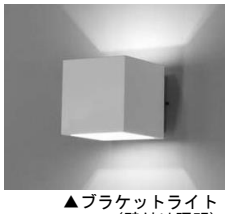
こんにちは、武藤です。今回は建物の雰囲気を左右する要素の照明器具についてお話します。最近では価格も手頃になった為、ダウンライトにはＬＥＤを採用する事が主流となっています。

ＬＥＤは白熱灯に比べて消費電力は８５%も省エネ、寿命は４０，０００時間と１日１０時間点灯しても約１０年間使用できます。

１０年間使用できるという事は電球交換が必要なくなりますが、たとえ電球が切れてなくても、見た目の劣化がなくても、器具内部は劣化してしまいます。１０年間使用した場合は点検もしくは交換が必要になるため、ダウンライトなどは“電球交換できないタイプ”“器具ごと交換するタイプ”も多いです。

デザインもコンパクトにできるため、ダウンライトでは径を小さく、ペンダントやブラケットなどはとても薄くシャープな形のものもあります。

私は逆に裸電球などの雰囲気を出すことが難しいかなーと思っていましたが、先日オープンした展示場のコンサバトリーに４灯のペンダントライトが下がっています。一見電球に見えますがＬＥＤなんです。まだ白熱灯の演色性には劣りますが、今後のＬＥＤの可能性が楽しみです。



▲ブラケットライト（壁付け照明）

▲ダウンライト

▲ＬＥＤの裸電球

今月の担当は・・
“あきちゃん”こと桑原です！

タカトー企画室ｐｒｅｓｅｎｔｓ

ｍｏｎｔｈｌｙ　レポート

今月のできごとを企画室スタッフが皆様にお届けするコーナーです。

こんにちは、あきちゃんです。
４月１１日にオープンとなりました、「上毛新聞マイホームプラザ　太田住宅公園内」のタカトーホーム展示場。総合展示場には珍しい平屋の展示場です。その展示場はどんな感じなの？というのはまた後日ご紹介するとして・・

４月１２日(土)・１３日(日)の２日間、オープニングイベントが行われ、両日で約８０組もの皆様にご来場いただきました！オーナー様を始めたくさんの方にご来場いただき、「お家づくりの参考になった」との声もいただきました。また、駄菓子つかみ取りコーナーやみんなのアイドルぐんまちゃんもやってきて、こども達も大興奮のイベントになりました。帰りには、季節のお花や来場記念のプレゼントも持ち帰っていただきました。

ぐんまちゃんと

いっぱい取れるかな

じっくり見学中

高親会からのお花

イベントでは「キッズスマイルコンテスト」も行われましたが、みんな照れ屋さんなのか緊張しているのか、はたまた私たちの技術が足りないのか、子供の笑顔の写真を撮るのは難しいですね～。その後スタッフによる投票の結果、【みどり市：くるみちゃん】、【館林市：そうくん】、【みどり市：みうちゃん】が選ばれました！おめでとうございます！なお、撮影したたくさんの子供たちの写真はしばらくの間、展示場内に飾らせていただきます。

そしてお待たせいたしました！！ふわっふわのバターが出来る「イージーバター」の当選者の発表です。
【足利市：黒下様】・【太田市：鈴木様】・【太田市：山田様】・【太田市：八高様】・【太田市：境野様】・【太田市：齋藤様】・【みどり市：川道様】・【伊勢崎市：大澤様】・【太田市：石黒様】・【太田市：近藤様】です。
賞品の当選者様にはお知らせをお送り致しますので、いましばらくお待ちくださいね。

担当：ホリっちょ
+あきちゃんがゆく

タカトーさんちの現場探訪

今回は珪藻土の塗り壁や建具の色を塗っている「塗装屋さん」にお話を伺ってきました。

■第20話　『職人インタビュー　～塗装屋さん編～』

桑：まず！現場では主にどんな作業をしてますか？

齋：珪藻土塗り壁の塗装っすね。

桑：珪藻土はどうですか？一番初めやった時から比べると。

齋：そうっすねー。やっぱり最初は難しかったですね。

桑：この仕事に就いて何年？

齋：…１２年。

桑：ベテランですね！
　　では、タカトーホームのお家についてどう思いますか？

さいとう塗装　前田さん

齋：あ！！現場がすごくきれいですね！本当にキレイ！

桑：　星さんが言ってるだけあるね！地域イチキレイな現場に
　　するって。ではこだわりとかは・・？何かありますか？

掘：こだわりかわかんないですけど色合わせ超真剣ですよね！
　　４色で色を作ってるんですよね？

造作家具の色塗り

齋：そう、一応４色。

掘：建具合わせとかだから・・・

桑：確かに。私もよく仕様書見て、〇〇合わせって良く書い
　　ちゃうけどその４色も混ぜてああじゃないこうじゃない…
　　ってやってくれているって事ですね！

齋：既製品の木目とか場所によって色がだいぶ変わってくるから。

桑：それでは最後の質問です。タカトースタッフについてなにか一言あれば！
　　特にもっとこうしてほしいな、ってこととか。

齋：今の所…バッチシじゃないですか？

桑：お！いいお言葉もらいましたよ！掘さん。

掘：かっこいいっすねー！

全：（笑）

桑：さすが！ では今回はこの辺で。ありがとうございました。